

◇◇日本マネジメント学会 第2回 関西部会開催のご案内◇◇

- 日時：2021年12月11日（土）13：30～17：00
- 場所：ZOOM でのオンライン開催

関西部会長 田中 雅子（帝塚山大学）

新体制になって初めての関西部会を開催する運びとなりました。「関西部会は有益で、かつ楽しい」と思っていただけのような、地域を超えた活気ある部会を展開することが役員一同の願いです。

通常は研究報告者2名、産業界からのゲストスピーカー1名ですが、今回は「特別講演」を盛り込みました。オンライン開催ですので、多くの皆様にご参加いただけますと幸いです。よろしく願い申し上げます。

【プログラム】

◆開会挨拶(13：30～13：35)

関西部会長 田中 雅子

◆研究報告（13：35～14：20）＜研究報告35分、質疑応答15分＞

報告者：平岡 秀福 氏（創価大学）

テーマ：「時間営業利益に関する研究-Before Covid-19の日本における業種別分析」

概要：当報告では、Covid-19終息後に日本企業が向かうべき労働1時間当たり営業利益のベンチマーク水準として Covid-19 前の企業別の数値を算定し、業種別平均や偏差、収益性指標や労働1時間当たり売上高との関係性を解明します。

休憩（15分）

◆実務家バトン講座（14：35～15：35）＜講演45分、質疑応答15分＞

当講座では、ご登壇いただいたゲストスピーカーに、次のご登壇者をご紹介いただく形をとりながら進めていきます。人から人へと講座を繋いでいくことと、本年はオリンピック・パラリンピックが開催された年でもあることから、「バトン講座」と名づけました。

講演者：尾中 友哉 氏（株式会社サイレントボイス 代表取締役社長）

演題：「聞こえない人・聞こえる人の接点をより良くしたい」

概要：聴覚障害者のご両親を持つ耳の聞こえる子供として、手話を第一言語に育たれた尾

中氏。その環境からの気づきや不都合さが問題意識となり、ろう者と聴者が助け合える社会を目指し、(株)サイレントボイスを起業。「DEAFと社会の関係性を変える」ビジネスを展開されています。

休憩（15分）

◆特別講演（15：50～17：00）＜講演50分、質疑応答20分＞

講演者：大平 浩二 氏（明治学院大学名誉教授、新潟産業大学特任教授）

演題：「見えないモノを見る」

概要：私たちの思考は、意識・無意識に実証(主義)の影響を強く受けています。「仮説-検証」や「数値」でもって世の中を見ていこうとするものです。しかし、こうした傾向の行き過ぎは、時に現象に隠れている大事なモノを見失うことがあります。仮説に思い至るまでのプロセスを考えることも大切であるように思います。本学会で過去に報告したテーマ「実学について」と「経営者の哲学」などを基に、その先を考えてみたいと思っています。

※参加のお申し込み・お問い合わせ先は、

①「ご氏名」②「ご所属」③「ご連絡先」を記載の上、

関西西部会長・田中雅子（帝塚山大学） mtanaka★tezukayama-u.ac.jp

関西西部会副会長・野林晴彦（北陸学院大学短期大学部） nobayashi ★
hokurikugakuin.ac.jp

関西西部会幹事・西釜義勝（大阪成蹊大学） nishigama★osaka-seikei.ac.jp

にメールにてご連絡下さい。

（★を@に変換の上、メールをお送り下さい）

※参加のお申し込みをいただいた方に、アクセス方法をお伝えいたします。

以上